

みんなの
てしお
仮面



長山ななみさん (南町)
のてしお仮面

防災ひとくちメモ



乾燥の季節、
火の取り扱いに注意

5月は大陸から乾いた高気圧が移動してくる影響で、晴天の日が多く湿度が一年で最も低くなります。また、雪解けに伴い入山者も増加し、上川・留萌地方では林野火災のリスクが最も高くなる時期でもあります。

林野庁の統計によると、令和2～6年の林野火災の約6割は、たき火や野焼き、たばこの不始末といった人為的要因が原因でした。これらは適切な火の取り扱いで防止可能です。

気象庁は乾燥注意報や強風注意報などを集約した「林野火災予防ポータルサイト」で注意喚起を行っています。乾燥が進む時期は最新情報を確認し、火災予防に努めましょう。

◆お問い合わせ先◆

旭川地方気象台 ☎ 0 1 6 6 (3 2) 7 1 0 2

<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/index.html>



公 設
民 営 塾
通 信

天塩町の皆さん、こんにちは。天塩町公設民営塾の岩立諭と申します。

第2回目は、天塩町公設民営塾での学習と入試についてご報告させていただきます。

今年度の入試結果は以下の通りになります。

	進学数	合格数	学校名
国公立大学	1名	2名※	北見工業大学
私立大学	11名	24名※	北海学園大学 天使大学 藤女子大学 日本医療大学 など

※1名で複数大学・学部合格された場合、それぞれを1名としてカウントしております。

大学へ進学を希望されて公設民営塾で学んだ方は100%、大学に進学をされました。

今年度、天塩高校での日々の授業、そして天塩町公設民営塾での学びを通じて、合格された受験生の皆様、おめでとうございます。この大学合格は、皆様の人生の通過点であり、皆様の将来の夢や目標の達成は、大学で学んだ、その先にあると思います。これから大学で大いに学び、様々な経験を積み、社会で活躍されることを天塩町より応援しております。

大学入試制度は年々、大きく変わっています。今後、数回にわたり大学入試制度についての紹介や天塩町公設民営塾の取り組みを紹介させていただきます。今回は推薦入試について紹介させていただきます。

推薦入試は、受験時期が早く、年内には入試

結果が判明するのが大きな特徴です。推薦入試には、公募制や指定校制による学校型選抜、自己推薦による総合型選抜などがあげられます。選抜方法は、学校ごとに違いはありますが、志願理由書の提出、小論文、面接などが主な試験となります。天塩町公設民営塾では、それぞれの推薦入試に対応すべく、自己推薦書の添削や小論文指導、面接の練習まで受験校の入試制度に合わせた入試対策を実施しております。

今年度の大学入試について、今後、情報収集ならびに分析は行ってまいります。私の感想としては、例年以上に「実力勝負の激戦」であったと感じます。受験生を取り巻く入試環境が大きく変化している中で、受験勉強により集中できる環境作りの重要性を強く感じました。

天塩町公設民営塾は、天塩町からのご支援により、地元にある天塩高校に自宅から通学しながら、都市部の高校と遜色ない学習環境の中で、将来の目標に向かって勉強に取り組めるのが天塩町公設民営塾の最大の強みです。生徒の皆様にとっては、天塩町公設民営塾の会場が、天塩高校の教室やてしお温泉夕映になるので移動時間が少なく、学習時間の確保できます。保護者の皆様にとっては、塾の費用がかからないので経済的なご負担が少なくなります。このような、天塩町公設民営塾の担当者としての役割の重要性を改めて痛感した、今年度の入試でした。これからも天塩高校の生徒の皆様への第一志望合格に向けて努めてまいります。

4月からは新高校1年生も迎え、2027年度入試に向けての学習が始まります。天塩高校から将来の目標に向けて頑張る皆様を、天塩町公設民営塾は全力で応援してまいります。今後ともよろしくお願いたします。